



ま ず ぎ

【学校教育目標】
楽しく学び 心豊かで
たくましい児童の育成

東海村立石神小学校
学校だより No. 19
令和7年12月2日

師走・今年一年のまとめを

11/28(金)石神祭、学年懇談会では、たくさんの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。師走に入り、今年も残すところ1か月となりました。冬へと季節が向かい、朝晩の空気の冷たさが増し、何かと気ぜわしい時期です。今年の締めくくりとして、安心安全に落ち着いて学習や生活できるよう、学習のまとめと振り返り、交通安全や感染予防対策を呼びかけ、意識を高めて参ります。ご家庭でもお声掛けをどうぞよろしくお願いいたします。



石 神 祭

「心にひびけ 最高の思い出づくり 感動と笑顔の 石神祭」

今年度の石神祭のスローガンには、「観に来てくれた人の心に感動を届けたい。仲間と全力で取り組み最高の思い出をつくりたい。そして、本番当日はもちろん、本番に向けた練習時間もかけがえのない思い出にしていこう。」という子供たちの思いが込められてできました。

石神祭は、日頃の学習で身に付けたことを発表することを通して、多くの人に伝える喜び、仲間と築く一体感を感じ取れる大切な学習活動の場です。どの学年も学習の成果を堂々と発表することができ、他学年や保護者の皆様に感動と笑顔を届けることができたと思います。今年は特に運営委員が大活躍！第一部と第二部、合奏団の演奏の間に、「30秒ぴったり対決」やクイズ、感想コーナー等を設け、待っている人が楽しめるような工夫を凝らした素晴らしい企画運営を行っていました。リトルブルースターズの演奏も見応え十分でかっこよかったです。

児童一人ひとりが練習の成果を存分に発揮し、素晴らしい発表ができたのも、保護者の皆様の励ましや温かなご声援があったからこそです。「うちの人がいつも見守ってくれている」という安心感が、何よりお子様の大きな力になります。また、今回は第2回学校運営協議会が同じ日に開催され、参加された地域の皆様にも石神祭の様子をご参観いただき、子供たちの姿を見ていただきました。子供たちの頑張りが光る石神小らしい素敵な石神祭となりました。

1年	音読劇「くじらぐも」ダンス「YMCA」(イングリッシュ・バージョン)
2年	合唱「小犬のビンゴ」「はしの上で」「いるかはざんぶらこ」合奏「山のポルカ」
3年	劇「まいごのかぎ」(合奏「ミッキーマウスマーチ・ゆかいな木きん」合唱「とどけようこのゆめを」なるこダンス「ツバメ」)
4年	合奏「スーパーカリフラジリスティックエキスパリドジャース」手話合唱「ビリーブ」
5年	合奏「アフリカンシンフォニー」合唱「COSMOS」
6年	合奏「木星」合唱「いのちの歌」メッセージ「小学校の思い出・感謝の言葉」
合奏団	LITTLE BROWN JUG(茶色の小瓶)/A String Of Pearls(真珠の首飾り)/Tequila(テキィラ)



1年



2年



3年



4年



5年



6年



合奏団



30秒ぴったり対決

感動と笑顔の石神祭クラスの目標と校長先生からのひと言

1年1組

「みんながうれしくて一番楽しい最高の思い出にしたい。失敗してもあきらめなくて一生懸命たくさん練習する。」

国語の物語文「くじらぐも」の音読劇では、長いセリフをしっかり覚え、すらすらはきはきと発表できました。特に、「YMCA」のダンスでは、外国語で学んだことを生かし、英語で発音しながら踊ることにチャレンジしていて、びっくりしました。一人一人生き生きと自信をもって踊る姿は、大きな花丸です！皆さんに1年生の成長を見てもらえて本当に良かったです。

2年1組

「みんなの心にひびく楽しい思い出にしたい。みんなで教え合いながら、がんばって練習して、見ている人に笑顔を届けたい。」

掛け声とともに、楽しい音楽の授業の様子を見せてくれました。手遊びやバンブーダンス、鍵盤ハーモニカの演奏や元気な歌声から、音楽を心から楽しむ2年生の姿を見ることができ、見ているこちらにも思わずリズムにのって体が動いてしまうほどでした。一生懸命練習してきたことを、明るくのびのびと発表できていて、本当に素晴らしかったです。

3年1組

「自分に自信がもてないときに、心を明るく気持ちを前向きにしてくれる思い出にしたい。初めてのことに挑戦し、必ず成功させるために、友達と助け合って練習を頑張ります。」

国語で学習した物語文「まいごのかぎ」の不思議な世界を、いろいろな工夫を凝らして表現していました。クラスでアイデアを出し合い、それぞれの役割を果たしながら、素敵なファンタジーの世界を上手に表現することができました。特に、鳴子のダンスでは、みんなが心一つにして踊る姿がかっこよかったです。これからの成長がとても楽しみです。

4年1組

「心に残る思い出にしたい。あきらめなくて、練習し、協力できるように頑張るぞ！」

総合的な学習の時間で「福祉」をテーマに学習してきたことを発表しました。「ごみ分別体験」や「赤い羽根募金」など、よりよい社会になるにはどうすればよいかを提案することができました。手話の「ビリーブ」は、歌いながら手話を覚えるのは大変で、たくさん練習したことでしょう。4年生のやる気と優しい気持ちの伝わる、心が温くなる素敵な発表でした。

5年1組

「自分たちだけでなく、見ている人も最高の思い出になる石神祭にしたい。5つの実行委員に分かれて、みんな一丸となり、石神祭の準備を頑張り、本番以外にも盛り上げていきます。」

まるでアフリカにいるような曲の盛り上がりや迫力のある合奏、思いのこもった美しい歌声は、これまでの練習を重ねてきた足跡がよく伝わってきました。リハーサルの時も、終わった後にはパートごとに集まって、自分たちで課題を話し合う姿が頼もしかったです。実行委員を中心に、目標づくりから練習、本番までの過程を大切にしたい、まさに5年生の団結力が感じられる素晴らしい発表でした。

6年1組

「小学校最後の石神祭だから、みんなが笑顔になれるような石神祭にしたい。クラスみんなと心を合わせて全力で石神祭に取り組めるように頑張りたい。」

最高学年としての気合いが感じられる発表でした。雄大な世界観が伝わってきた「木星」の合奏、美しいハーモニーが響き渡った「いのちの歌」の合唱は、さすが6年生だなと感心させられました。そんな頼もしい6年生の姿は、きっと下級生の目に焼き付いたと思います。みんなの前で一人一人の思い出や感謝の言葉を発表することができ、小学校最後の石神祭にふさわしい感動的な発表でした。